

肺小細胞癌（進行・再発） 1st Line CDDP+VP-16療法（RT併用）

患者ID: @PATIENTID

患者氏名: @PATIENTNAME RT: 1.5 Gy × 2回/日 15日間（3週間）

身長(cm)	体重(kg)	体表面積(m ²)
HEIGHT01_Do	HEIGHT01_Dc	#VALUE!

アルコールアレルギー ※
必ず無いことを確認

投与スケジュール: 1コース 28日間

使用基準: class A

指示1: 体重測定 毎日起床時

指示2: 利尿剤投与指示 以下条件でフロセミド1A iv

化学療法開始直前と比べて2kg以上の体重増加があり、利尿剤未使用

注意: Day4以降も水分摂取が少ない場合や尿量が少ない場合には、輸液を考慮すること

《使用薬剤》

シスプラチン; (CDDP): シスプラチン注 (50mg/100mL/V、10mg/20mL/V)

エトポシド (VP-16): エトポシド点滴静注液 100mg/5mL/V

投与量:

薬剤	投与量	計算値	投与量(mg)	投与日
シスプラチン	80 mg/m ²	#VALUE!		1
エトポシド	100 mg/m ²	#VALUE!		1~3

<< タイムスケジュール: 開始時刻 >>

※記載している時刻は例です。当日の投与予定時刻ではありませんのでご注意ください。

開始日 (Day1): 10月28日 (水)

- 0時00分 ① 生理食塩液 500mL
2時間で点滴静注
- 2時00分 ② 生理食塩液 50mL + グラニセトロン 1A + デキサート 9.9mg
15分で点滴静注
- 2時15分 ③ 生理食塩液 500mL + エトポシド (VP-16) 0mg
90分で点滴静注 0.0mL
- 2時45分 内服 アプレピタントカプセル 125mg 1×(1) シスプラチン開始1時間前頃
- 3時45分 ④ 生理食塩液 700mL + シスプラチン 0mg
2時間で点滴静注 0.0mL
- 5時45分 ⑤ 生理食塩液 500mL
2時間で点滴静注
- 7時45分 ⑥ ソリタ T3号 500mL × 3
6時間 (2時間 × 3) で点滴静注

Day2~3 10月29日 (木) ~ 10月30日 (金)

- 起床後 内服 アプレピタントカプセル 80mg 1×(2) 起床後
- 2時00分 ① 生理食塩液 50mL + デキサート 6.6mg
15分で点滴静注
- 2時15分 ② 生理食塩液 500mL + エトポシド (VP-16) 0mg
90分で点滴静注 0.0mL
- 3時45分 ③ ソリタ T3 500mL × 3
6時間 (2時間 × 3) で点滴静注

REFERENCE

Minoru Takada, Masahiro Fukuoka, Masaaki Kawahara, et al: J Clin Oncol 20: 3054-3060, 2002
Phase III Study of Concurrent Versus Sequential Thoracic Radiotherapy in Combination With Cisplatin and Etoposide
for Limited-Stage Small-Cell Lung Cancer: Results of the Japan Clinical Oncology Group Study 9104
第10回化学療法プロトコール審査委員会承認: 2009年10月28日 更新: 2016年7月14日